

金属・樹脂系床材・タイル・石にも 骨材入りコーティング滑り止め施工



ASL Grip 工法

工程

0. 床が乾いていること
1. (床面洗浄・清掃)
2. (下地処理)
3. 現地調合・塗布
4. 乾燥養生
5. 開放

施工所要時間

20 m² 約 2 時間 + 乾燥
100 m² 約 1 日 + 乾燥
施工条件により変動

ASL Grip工法は、透明コーティングの滑り止め工法です。
特殊アクリルシリコンと極小の骨材を現地で調合し塗布します。

スロープなど乾いているときも滑る場所で有効です。また、
スタンプクリート、ステンシルクリートといったコンクリート
系床材にコーティングがされている部位にも有効です。

ASL工法が施工できない金属や樹脂系床材にも使用できます。
(金属・樹脂系床材は床材と塗膜の密着度合について検討の
必要があります)

他のコーティングと比較し、施工時間が短いのが特徴です。

ASL Grip工法は、2009年からあったグリップ・フィールドの
後継工法です。



無色透明なざらざらなコーティングで滑らない



主な採用案件： 商業施設・公共施設・動物園・教育施設・民間企業

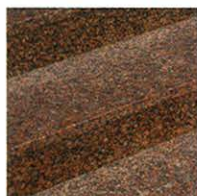
主な採用箇所： 階段・縞鋼板・廊下・床用ガラスブロック

累計施工実績： 4,500 m²以上 (2020/9/30 現在)

対象床材： タイル・石・樹脂・金属 (油汚れの下地不可・耐久年数は下地・使用用途に依ります)



各種タイル



各種石



スタンプクリート



長尺シート



コンクリート



縞鋼板